

# 経営比較分析表（平成28年度決算）

千葉県地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター 東千葉メディカルセンター

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
地方独立行政法人	病院事業	一般病院	300床以上～400床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	19	-	1	救臨 災 輪
人口 (人)	建物面積 (㎡)	不採算地区病院	看護配置	
-	29,465	非該当	7 : 1	

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン(放射線)診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

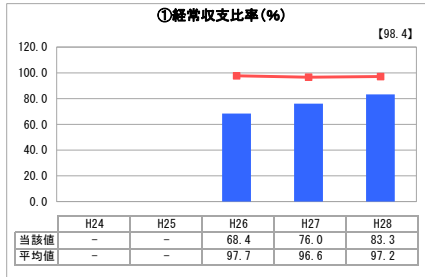
許可病床 (一般)	許可病床 (療養)	許可病床 (総核)
314	-	-
許可病床 (精神)	許可病床 (感染症)	許可病床 (合計)
-	-	314
稼働病床 (一般)	稼働病床 (療養)	稼働病床 (一般+療養)
209	-	209

グラフ凡例

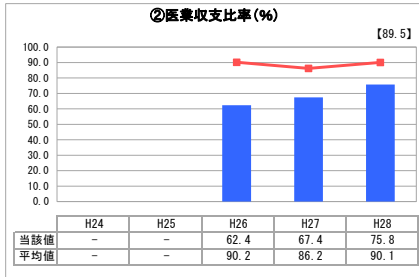
- 当該病院値 (当該値)
- 類似病院平均値 (平均値)

【】 平成28年度全国平均

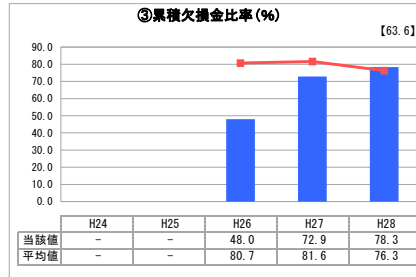
## 1. 経営の健全性・効率性



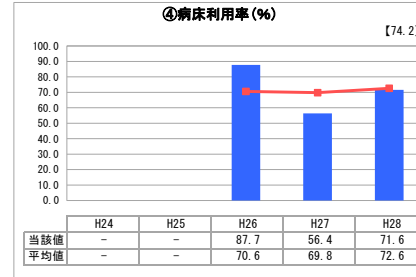
「経常損益」



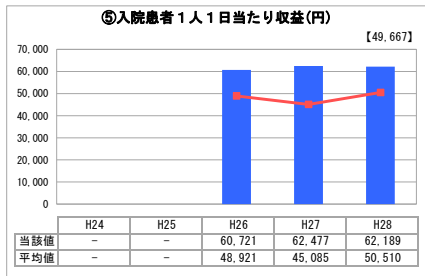
「医療損益」



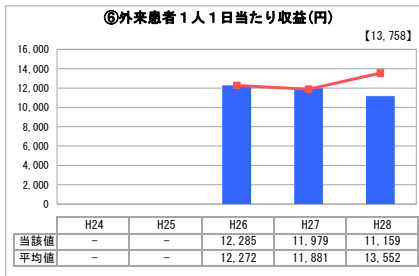
「累積欠損」



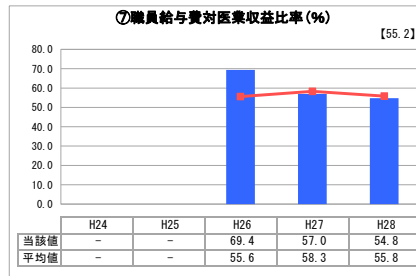
「施設の効率性」



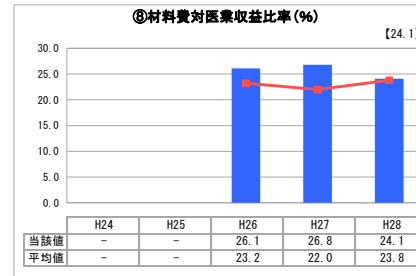
「収益の効率性①」



「収益の効率性②」

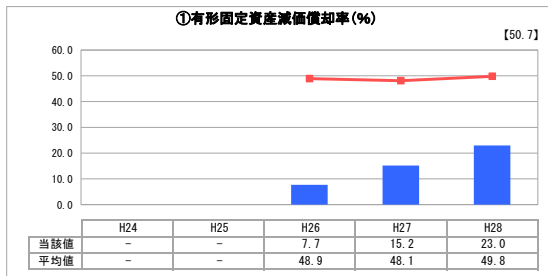


「費用の効率性①」

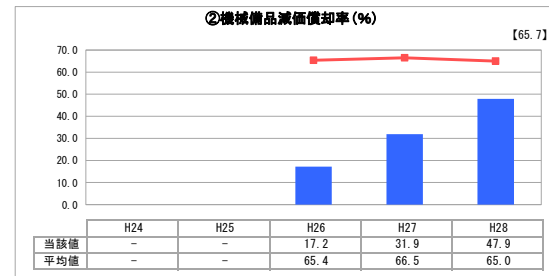


「費用の効率性②」

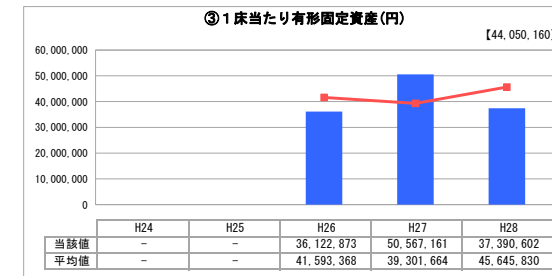
## 2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「機械備品の減価償却の状況」



「建設投資の状況」

## I 地域において担っている役割

救急医療については、山武長生夷隣保健医療圏の唯一の三次救急医療提供機関として24時間・365日体制で患者の受入に対応するとともに、他の病院群輪番制病院との役割分担のもと二次救急医療等への後方支援の充実を図っている。

地域の中核病院として、小児医療・周産期医療を提供するほか、災害拠点病院として、医療救護活動の拠点としての機能を担っている。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

平成26年4月の開院以来、段階的な診療科の開院と病棟の開棟を図りつつ、地域の管外搬送率の改善に寄与するなど成果を挙げている一方で、病棟の開棟の遅れなどにより、医療収益が大幅に見込みを下回り、厳しい病院経営が続いている。

経常収支比率・医療収支比率については、費用超過の状況が継続しており、類似病院平均値との比較においても非常に厳しい水準にあると認識している。

職員給与費対医療収益比率・材料費対医療収益比率については、段階的な病棟の開棟に伴う収益規模の拡大などにより、部分的な改善はみられるものの、なお厳しい水準にあることから、人材・施設設備を最大限に活用し、収益の確保と費用の合理化に向けた取組を継続する。

### 2. 老朽化の状況について

平成26年4月開院の新設病院であり、計画的に施設及び機械備品に対する投資が実施されたと認識している。

今後の機械備品の導入・更新等にあたっては、その必要性和収支状況等を総合的に勘案しつつ、中長期的な投資計画に基づいて整備していくこととしている。

## 全体概括

安定した経営基盤の確立に向けて、中期目標・中期計画、そして新立病院改革プランに定められた数値目標を達成するため、これまでに蓄積した成果等を踏まえ、着実に経営改善に向けた取組を進めていくこととしている。

許可病床314床(稼働病床209床)の全部の稼働に向けた病棟の開棟にあたっては、医師・看護師等の医療従事者の確保、医療需要の動向、病院経営の効率性・安定性等を考慮したうえで、計画的に実施していくこととしている。

今後も計画の進捗状況を適正に管理し、着実に推進していくため、設立団体・千葉県・千葉大学医学部附属病院等の関係機関との情報共有・連携の強化を継続する。

※ 「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。